

令和8年度

里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金

記入例

令和8年7月

令和 年 月 日

里庄町長 殿

所在地 里庄町大字里見 1107-2

分館名・団体名 新庄分館

代表者 里庄 太郎

連絡先 64-3114

里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金交付申請書

令和●年度に里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金の交付を受けたいので、次の事業について、里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金交付申請書第7条の規定により、別紙関係書類を添えて申請します。

記

1 取組種別	(1) 分館連携事業 (2) 若者団体事業
2 実施事業	(1) 地域課題の解決に関する事業 (2) 世代を超えた交流に関する事業 (3) 伝統行事の継承又は活性化に関する事業 (4) その他、町長が認める地域活性化に関する事業
3 事業の目的及び内容	別紙「事業計画書（様式第2号）」、「事業収支予算書（様式第3号）」及び「事業実施体制（様式第4号）」のとおり
4 事業の着手及び完了の予定日	令和8年 10月 1日 ~令和8年 10月 25日
5 総事業費	30,000円
6 補助金交付申請額	30,000円 →

総事業費の10/10以内、補助上限5万円以内の範囲で交付申請額を記入してください。
ただし、食糧費は補助対象経費の1/2以内となります。

事業計画書

分館名・団体名 新庄分館

1 実施事業	高齢者向けスマートフォン講座実施事業		
2 事業の目的	現在地域の情報伝達手段として、回覧版による各戸への行事等のお知らせを行っている。また、分館役員、組合間での情報伝達の手段も同様である。そこでデジタル技術が発達している状況の中、分館に所属する高齢者に必要な情報を収集する力を身に着けることで、情報格差の是正を図ることを目的とし事業を実施する。		
3 事業の内容	実施日時	令和8年10月25日	
	実施場所	新庄分館公会堂	
	参加予定者数	50名	
	実施内容	外部講師を招き、スマホ講座を実施する。 【講座内容】 ・グーグルマップの使い方 ・LINEの使い方 など	
		連携分館	役割
	(1)	里見分館	分館内での周知・内部調整
	(2)		
(3)			
4 事業の効果	分館連携により、より多くの住民がスマホ講座を受講することで、分館内における、情報格差の是正が期待できる事業となっている。		
5 分館長同意欄			

※若者団体による取り組みの場合は、上記3の連携分館及び役割の欄は記入不要。

※分館長同意欄については、分館名及び分館長の氏名を分館長が自署すること。

事業収支予算書

分館名・団体名 新庄分館

1 収入

費目等	金額（円）	内訳
里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金	30,000	
自己資金		
その他の収入		
合計		

2 支出

費目等	金額（円）	内訳
補助対象経費		
(1) 諸謝金	20,000	講師謝礼 5,000 円×4 人
(2) 消耗品費		
(3) 食糧費	5,000	お茶 100 円×50 本
(4) 印刷製本費		
(5) 通信費		
(6) 保険料		
(7) 委託料		
(8) 使用料	5,000	Wi-Fi 使用料 1,000 円×5 台
(9) その他		
小計	30,000	
補助対象外経費		
小計		
合計	30,000	

内訳には、各費目に対する金額の内訳を記入してください。
 また、金額の根拠となる見積書を提出してください。※1つの支出で5万円を超えるものについては、2者以上の見積が必要です。

事業実施体制書

1 分館連携事業

分館名		役割
1 代表分館	新庄分館	事業企画・運営
2 連携分館	里見分館	分館内での周知・調整

2 若者団体事業

	氏名	住所	年齢	役割
代表者		里庄町大字		
活動者				

若者団体事業を活用される場合は、事業に参加する団体員全員の氏名、住所等を記入してください。

他補助金不使用誓約書

団体名・代表者 新庄分館 里庄 太郎

このたび実施する分館連携事業・若者団体事業については、里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金以外の国、県又は町の補助金を活用しないことを約束します。

令和 年 月 日

里庄町長 殿

所在地 里庄町大字里見 1107-2

分館名・団体名 新庄分館

代表者 里庄 太郎

里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金事業変更承認申請書

令和●年●月●日付け里庄町指令企第●号で交付の決定を受けた里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金について、別紙のとおり事業の内容を変更したいので、交付要綱第9条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 取組種別	(1) 分館連携事業 (2) 若者団体事業
2 実施事業	(1) 地域課題の解決に関する事業 (2) 世代を超えた交流に関する事業 (3) 伝統行事の継承又は活性化に関する事業 (4) その他、町長が認める地域活性化に関する事業
3 変更の内容	補助金交付申請額の増額変更
4 変更の理由	参加者が想定していた人数を超過したため、不足分の飲料を追加購入する。参加人数 50 人から 70 人に変更
5 変更後の事業内容及び収支予算	別紙「変更後の事業収支予算書（様式第8号）」のとおり
6 変更後の交付申請額	32,000 円
7 変更により増（減）すべき町補助金の額	32,000 円

※事業内容（補助額、事業完了日など）が変更となる場合のみ提出してください。変更がない場合は提出不要です。

変更後の事業収支予算書

分館名・団体名 新庄分館

1 収入

費目等	金額（円）	内訳
里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金	32,000	
自己資金		
その他の収入		
合計		

2 支出

費目等	金額（円）	内訳
補助対象経費		
(1) 諸謝金	20,000	講師謝礼 5,000 円×4 人
(2) 消耗品費		
(3) 食糧費	7,000	お茶 100 円×70 本
(4) 印刷製本費		
(5) 通信費		
(6) 保険料		
(7) 委託料		
(8) 使用料	5,000	Wi-Fi 使用料 1,000 円×5 台
(9) その他		
小計	32,000	
補助対象外経費		
小計		
合計	32,000	

* 変更箇所を朱書きにして提出すること。

※事業内容（補助額、事業完了日など）が変更となる場合のみ提出してください。変更がない場合は提出不要です。

令和 年 月 日

里庄町長 殿

所在地 里庄町大字里見 1107-2

分館名・団体名 新庄分館

代表者 里庄 太郎

里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金概算払請求書

令和●年●月●日付け里庄町指令企第●号で交付の決定を受けた里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金について、里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金交付要綱第 10 条の規定により、次の金額の概算払を請求します。

1 補助金

交付決定額	32,000 円
概算払請求額	32,000 円

2 概算払の必要な理由

概算払が必要な理由を具体的に記入してください。
(例)「自己資金による立替が困難であるため」、「自己資金が不足しており、事業運営に支障をきたすため」など

3 補助金の振込先

銀行・支店名	里庄 銀行	里庄 支店						
種別・口座番号	普通 当座	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ	シンジョウブンカン サトショウタロウ							
口座名義	新庄分館 里庄 太郎							

※自己資金による立替が困難であるなどの理由があり、概算払が必要な場合のみご提出ください。分館等で立替される場合は、提出不要です。

令和 年 月 日

里庄町長 殿

所在地 里庄町大字里見 1107-2

分館名・団体名 新庄分館

代表者 里庄 太郎

里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金実績報告書

令和●年●月●日付け里庄町指令企第●号で交付の決定を受けた里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金について、補助事業が完了したので、里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金交付要綱第 11 条の規定により、次の関係書類を添えて報告します。

記

1 関係書類

- (1) 事業収支決算書（様式第 13 号）
- (2) 支出に関する証拠書類（領収書等）
- (3) 事業実施写真
- (4) その他町長が必要と認める書類

2 補助事業の参加者数

70 人

事業収支決算書

分館名・団体名 新庄分館

1 収入

費目等	金額 (円)	内訳
里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金	32,000	
自己資金		
その他の収入		
合計	32,000	

2 支出

費目等	金額 (円)	内訳
補助対象経費		
(1) 諸謝金	20,000	講師謝礼 5,000 円×4 人
(2) 消耗品費		
(3) 食糧費	7,000	お茶 100 円×70 本
(4) 印刷製本費		
(5) 通信費		
(6) 保険料		
(7) 委託料		
(8) 使用料	5,000	Wi-Fi 使用料 1,000 円×5 台
(9) その他		
小計	32,000	
補助対象外経費		
小計		
合計	32,000	

記入例

様式第 15 号 (第 12 条関係)

年 月 日

里庄町長 殿

所在地 里庄町里見 1107-2

分館名・団体名 新庄分館

代表者 里庄 太郎

里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金請求 (返還) 書

令和●年●月●日付け里庄町指令企第 ●号で交付の決定を受けた里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金について、里庄町未来へつなぐ地域活性化補助金交付要綱第 12 条の規定により、下記のとおり請求 (返還) します。

1 補助金

交付決定額 (a)	32,000 円
補助金確定額 (b)	32,000 円
概算払済額 (c)	円
精算額 (b - c)	32,000 円

2 補助金の振込先 (返還の場合は記入不要)

銀行・支店名	里庄 銀行	里庄 支店							
種別・口座番号	普通	当座	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ	シンジョウブンカン サトショウタロウ								
口座名義	新庄分館 里庄 太郎								